

週刊ホテルレストラン 2004.1.16

# HOTEL RESTAURANTS

<http://www.ohtapub.co.jp>

¥1600

特集

緊急アンケート、

2004年はこうなる！

オピニオン

日本のホテル業界の21世紀の幕開けは東京の復活から





# ギリシャ・ミコノス島へ!?

今や米国だけでなく世界のグルメたちの間でもそのブランドが定着している「NOBU」=ノブ・松久氏が「2004年オリンピック」を迎えるギリシャ・ミコノス島のホテル内に正式出店する予定だ。03年の夏シーズンに現地での試運転営業取材した。

取材・本誌 太田進 写真 石黒典子

1995年にギリシャ・ミコノス島で両親によって開業された「ホテル・ベルベデーレ」はニコラスとタソス・イオアニディス兄弟(写真)によって97年に引き継がれた。フランスのパリでニコラスはエンジニアを、タソスは弁護士をしていたが、家庭の事情で生まれ故郷のギリシャ・ミコノス島へ戻りホテルビジネスに携わるようになった。

アテネから飛行機で45分くらいにあるこの島、エーゲ海の真ん中に浮かぶ約50以上の島々のなかでも「白い宝石」と呼ばれるミコノス島は、古くから世界中のアーティストや詩人たちに愛され、現在も多くの観光客が訪れる。風は少し強いが年間の8割が晴れで、特に5月から10月の6カ月は毎日抜けるような青空が広がり、その美しさには目を奪われる。

わずかに総面積85km<sup>2</sup>の島には300を超える教会や修道院がありミコノスの美に彩りを添えている。代表的な観光スポットでもある風車、トロイの木馬が生まれたといわれる博物館、個性的なビーチ(ヌーティストもあり?)、そして石畳の迷路のようなショッピングゾーンなど、コンパクトにミコノスタウン(中心街)に集まっている。そのミコノスタウンにある丘を登った所に「ホテル・ベルベデーレ」がある。

昨年は年間稼働率85%でADRは280ユーロ(1ユーロ=約133円)であり、ミコノス島のホテルの中では断トツ。宿泊者はアメリカ市場から3割、ギリシャ国内が3割、そして英国、ドイツ、イタリア、日本などが残りの4割を占める。ホテルのワインのセレクションも豊富で、昨年はギリシャで2店舗が米国の「ワインスペクテーター」誌から世界のトップ100店「優秀ワインリスト」の賞を獲得。

オープン以来、プールサイドで夜のディナータイムにはスシ・バーを運営し、これがヨーロッパ各地から訪れるトレンドなゲストの間でうわさになり、たちまち食のホテルとして有名になった。今まではパリのキッコマンと提携し、すしの職人を派遣してもらって、ホテルのプールサイドレストランでスシ・バーを営業していたが、今年でそのキッコマンとの契約が終了するので、日本人のシェフでミコノス島へ来たいという人材がいなかっ

ていた。

昨年2月にその話がオーナーからその友人へ、そこから日本の東京電力関係の木室美生氏へ、そしてオーゾーエムコンサルティングの榎真一郎常務へと話が転送され、最終的にその話をノブ・松久氏が受け止め、元パリ店にいた宮本武一シェフ(神戸出身でフランス・サントロペやイタリア・ミラノ、ロンドンなどで勤務)をミコノス島へ派遣することが決まったのが7月である。

そこから宮本シェフはすぐ現地入りをして、食材のルートの確保(ギリシャはとでもレベルの高いマグロが入手できるし、野菜なども豊富、必要なのはコリアンダーなどのスパイス類や特別な日本の香辛料など)、メニュー作り、仕込み、スタッフの教育などをして7月中旬には「ノブ」という看板なしでスタートした。口コミで島全体のみならず、ヨーロッパの情報通にはその話がものすごいスピードで伝わったのだろう。02年までディナーで1人当たりの客単価80ユーロが、03年7月からは約100ユーロに伸び、客数も平均毎晩約70席から昨年の夏シーズンは80~100席という伸び方であったようだ。世界各地の「ノブ」店でもおなじみの「おまかせコース」は100ユーロで人気である。

宮本シェフは長年ヨーロッパで体験してきた自信もあり、「本物を知る柔軟性のある料理人」という感じだ。普通の日本人が好きそうなエリアには行かず、あえて厳しい環境を選んできているので、今回も松久氏が社内で「だれか行きたい者はいないか?」の質問に真っ先に手を挙げて志願し、乗り込んできたという。ミコノス島がとでも気に入っているようで、このまましばらくはのめり込んで仕事をしたいとの意向でもあり、熱い思いを語ってくれた。

今年は世界が注目するオリンピックが開催されるが、現地の大会委員長はミコノス島出身であることから、大会関係者を連れて「ホテル・ベルベデーレ」へ訪れたいと表明もしているくらいである。目的は「ノブ」に関係者を連れて行くことであるので、間違いなく素晴らしい機会であると思う。今後の発展に期待したいと思う。

PRIVACY IN MYKONOS



HOTEL BELVEDERE  
SCHOOL OF FINE ARTS DISTRICT  
84 020 MYKONOS, GREECE  
TEL. +30 2289 025122 FAX. +30 2289 025400  
central@belvedere.com  
www.belvedere.com